



音で紡がれる「日本の祈り」と「世界の祈り」
音楽は言葉の壁を越えて人々の心をつなぎ、未来を創る

AFF2
ARTS for the future ▶2

HOPE for the future



〈第I部〉

出演：九州真言宗教師連合法親会

真言宗声明：庭讃/散華/表白/大般若転読/
般若心経・不動真言/称名禮

※大般若転読(和太鼓あり)

©椎原一久

真言宗 声明 クラシック



〈第II部〉

出演：辻本 玲 (Vc) 東京フィルハーモニー交響楽団

カザルス：鳥の歌 (Vc 独奏)

バッハ：無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV1007より「プレリュード」 (Vc 独奏)

モリコーネ：ガブリエルのオーボエ

モーツァルト：交響曲 第25番 ト短調 K.183

バッハ：G線上のアリア

ジョン・レノン：イマジン

※指揮者は決定次第、主催者及びチケットスペースのHPにて発表いたします。
※曲目、曲順は変更となる場合がございます。

辻本 玲

(NHK交響楽団首席チェロ奏者)

©KING RECORDS

〈ご予約・お問合せ〉

チケットスペース 03-3234-9999

チケットスペースオンライン 検索

〈取り扱いプレイガイド〉

チケットぴあ <https://pia.jp/> (Pコード:222-836)
セブン-イレブンで直接販売

ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード:35150)
ローソン、ミニストップ店内Loppiで直接販売

イープラス <https://eplus.jp/> ファミリーマートで直接販売

Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999

オンラインチケット MY Bunkamura [MY Bunkamura](#) 検索

企画・制作・主催：アルス東京 制作協力・運営：インタースペース

2022年
8月20日(土)
チケット発売

2022年 11月11日(金) 18:30開演 (17:45開場)

Bunkamura オーチャードホール

S席 7,500円 A席 6,500円 B席 5,500円 C席 4,500円 (全席指定・税込) ※未就学児入場不可

古来より人々に寄り添い、人々を励ましてきた東西の音楽。
地から湧き上がるような力強さを湛えた〈真言宗声明〉と西洋の〈希望〉の曲、
ジャンルを超えた音楽の競演は境界を溶かし、私たちをひとつにする。
未来を力強く展望するコラボレーションステージ、開幕！

第1部でお届けするのは〈真言宗声明〉。9世紀初頭に弘法大師空海が中国から伝えた仏教音楽です。〈声明〉は死者を弔うものではなく、今生きている私たちに奮い立たせてくれるもの。僧侶たちが一堂に会し圧巻のハーモニーを響かせながら、日本古来の祈りを表す「和太鼓」も交え、ダイナミックなステージを構成します。

第2部では「世界の祈り」をテーマにクラシックコンサートを展開。人の声に極めて近いと言われる弦楽器・チェロの上品で豊潤な音色を響かせるのは2020年12月にNHK交響楽団首席チェロ奏者に就任し、「新時代の名チェリスト」との呼び声も高い辻本玲。《鳥の歌》とバッハの無伴奏をソロで聴かせます。

《鳥の歌》はパブロ・カザルスが、故郷カタルーニャで歌い継がれてきた民謡を編曲したもので、物哀しくも慈愛に溢れるような音に惹きつけられます。NY国連本部で「空を飛ぶ鳥たちは、ピース、ピース、ピースと鳴くのです」とスピーチしたことで有名です。

東京フィルハーモニー交響楽団との共演は、イタリアの作曲家にして映画音楽の巨匠、エンニオ・モリコーネ作曲の《ガブリエルのオーボエ》。映画「ミッション」の中で、イエズス会の宣教師ガブリエル神父が先住民へ向けて密林の中で演奏した時の曲です。音楽を「共通の言葉」として、対立する人々の心を掴んでいっ

た場面で象徴的に使用されました。その優美な旋律は私たちがそして世界のすべてを、「幸せ」のヴェールに包んでいくかのようです。

メインはオーケストラによる、モーツァルトの《交響曲 25番ト短調 K.183》。緊迫感と疾走感に溢れ、17歳だった若きモーツァルトが未来へ向かって一気にエネルギーを放つかのような情熱を感じさせる、アグレッシブな1曲。映画「アマデウス」で使用されたことでも知られています。

《G線上のアリア》はJ.S. バッハの《管弦楽組曲 第3番 ニ長調 BWV1068 第2曲アリア（エール）》が原曲。その神聖なメロディーは、追悼や祈りの場面で数多く演奏されています。

そして世界中の人々に愛されている《イマジン》。イギリス出身ジョン・レノンが、争いや差別のない平和な世界をと伝えるメッセージソングです。

古来より世界中の人々が、平和な未来を作りたいと音楽によって祈りを捧げてきました。このコンサートでお楽しみいただくのは、そんな人たちの体温や息遣いをも感じさせてくれるような珠玉の楽曲の数々。人を動かす力、人の心をつなげる音楽の力……そのパワーをみなさまの心に宿し、明日への一歩を踏み出す力としていただければと願っています。



©権原一久

九州真言宗教師連合法親会

(きゅうしゅうしんごんしゅうきょうしれんごうほうしんかい)

弘法大師の教えを「学び」、「育み」、「伝える」ため、1993年に九州各地の真言青年僧が集い結成。密教の教えのみならず、日本の豊かな伝統文化を学ぶことも活動に取り入れ研鑽を積み重ねている。2011年梅若桜雪（人間国宝）の新作能「空海」へ出演。2012年和太鼓TAOと共演。2015年高野山開創1200年記念にて庭儀理趣三昧の法要を厳修。また、2014年と2017年には、ミラノ大聖堂聖歌隊と5都市10公演を行い、同じ宗教音楽でありながら、対照的な2つのハーモニーが見事に調和し、魂を揺り動かす荘厳な響きを生み出した。2019年にはサン・マルコ教会（イタリア）にて3度目の共演を実現した。



©上野隆文

東京フィルハーモニー交響楽団

(Tokyo Philharmonic Orchestra)

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史もち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。1989年からBunkamura オーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

公式ウェブサイト <https://www.tpo.or.jp/>



©KING RECORDS

辻本 玲 (チェロ)

(Rei Tsujimoto, Cello)

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業後シベリウス・アカデミー、ベルン芸術大学に留学。2009年ガスバール・カサド国際チェロ・コンクール第3位入賞（日本人最高位）。2013年齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。2019年CD「オブリヴィオン」をリリース（「レコード芸術」誌特選盤）。NHK交響楽団首席チェロ奏者を務める。使用楽器はNPO法人イエロー・エンジェルより1730年製作のアントニオ・ストラディヴァリウスを、弓は匿名のコレクターよりTourteを特別に貸与されている。

公式サイト <http://www.rei-tsujimoto.com>